



南東イングランド開発公社（SEEDA）は海外企業様の南東イングランドでの事業拠点の設立、拡張の支援をいたします。我々のミッションは南東イングランド地域における経済成長、雇用の創出、技術の移転です。このためSEEDAは海外企業のみなさまの南東イングランドでの事業展開に対し専門的で無料のサービスを秘密厳守にて提供しており、事業展開に関わる貴重なお時間とコストを節約していただくことができます。SEEDAは英国貿易投資総省（UKTI）とも連携し、南東イングランドにおけるみなさまのビジネスを支援いたします。

SEEDAは世界8カ国に代表事務所を持ち、海外企業のみなさまのサポート体制をとっております。

さらなる詳しい情報につきましては下記までお気軽にお問い合わせください。

西川 等
ディレクター



Email: seedajp@deluxe.ocn.ne.jp



Tel: +81 (0) 45 227 2061

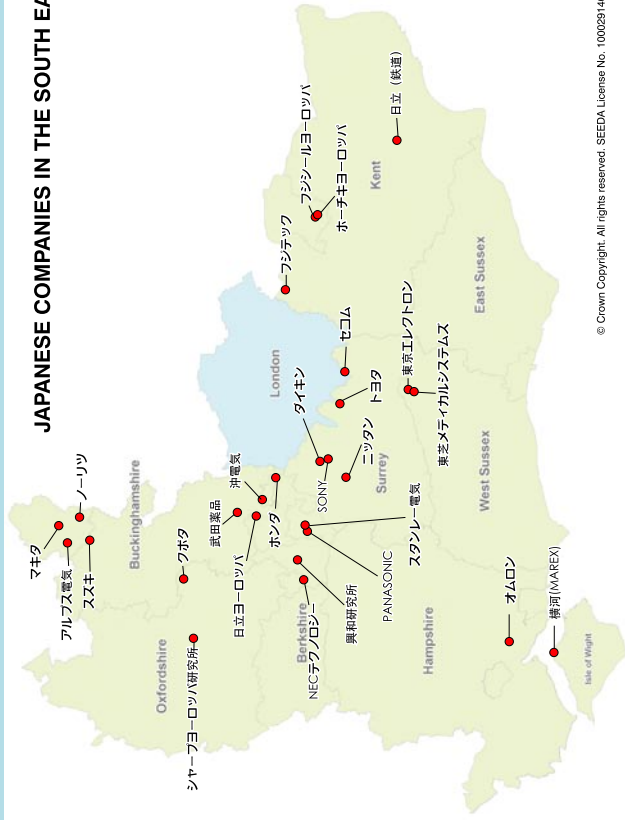
www.investsoutheastengland.co.uk/contactus



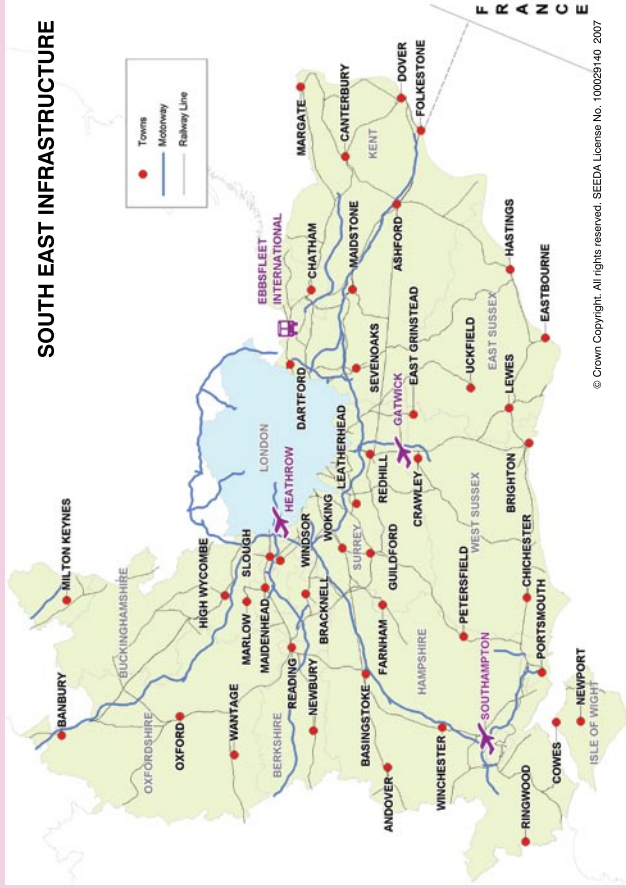
インフラ

- >> 南東イングランドには3つの国際空港、11の港、108の高速道路ジャンクション、77の鉄道駅そして英仏海峡トンネルへのアクセスポイントがあり、欧州でも最も優れた交通インフラを持つ地域の一つとなっています。
- >> 南東イングランドのほとんどの主要都市は鉄道で一時間以内でロンドン中心部と結ばれています。
- >> ヒースロー空港は国際旅客数で世界一の空港ですが、90社以上の航空会社が186の目的地へ運行しています。年間6700万人の旅客と130万トンの貨物を運んでいます。
- >> 南東イングランドと欧州大陸を結ぶ英仏海峡トンネルを渡るのに要する時間は35分です。またユーロスタートレインはケント州のエブスフリートとフランスのパリを2時間強で結びます。

JAPANESE COMPANIES IN THE SOUTH EAST



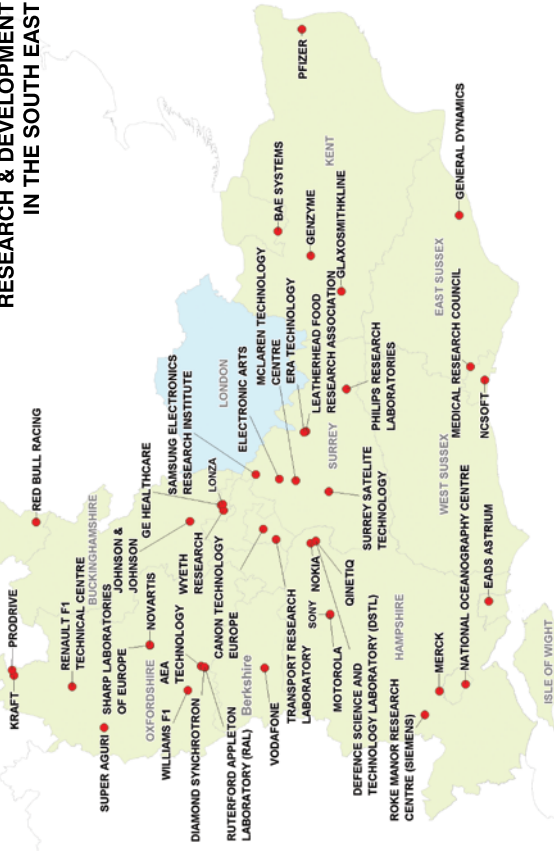
SOUTH EAST INFRASTRUCTURE



MAJOR INDUSTRY CLUSTERS IN THE SOUTH EAST



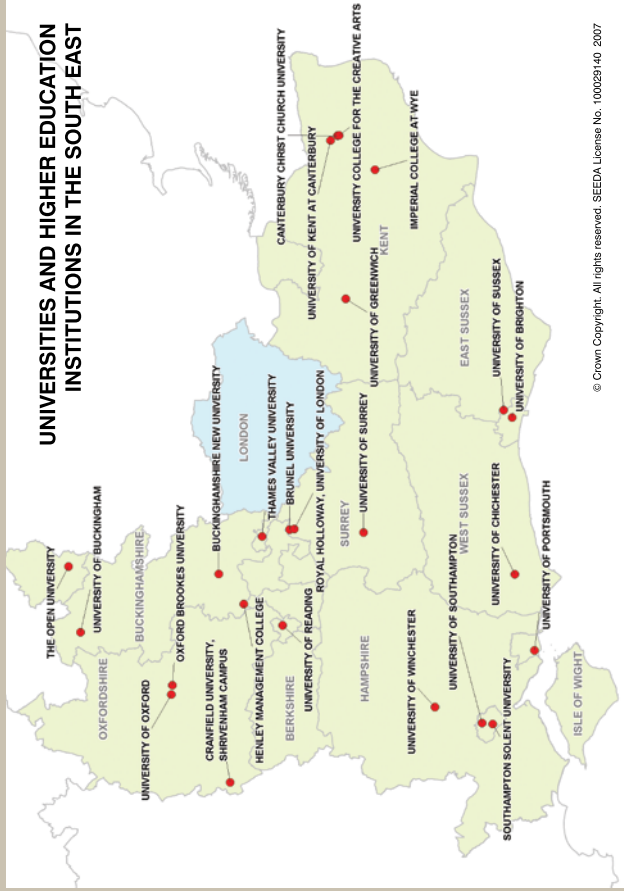
RESEARCH & DEVELOPMENT IN THE SOUTH EAST



TOP SCIENCE AND BUSINESS PARKS IN THE SOUTH EAST



UNIVERSITIES AND HIGHER EDUCATION INSTITUTIONS IN THE SOUTH EAST



クオリティ・オブ・ライフ

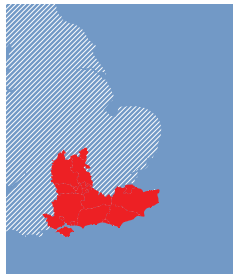
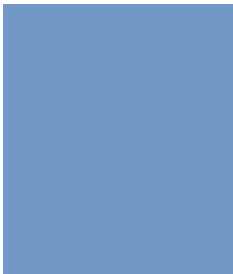
- >> 南東イングランドはアメニティ、自然環境、健康、生活余裕度、貧困、犯罪率の観点で評価されたクオリティライフ（QOL）指数で英国各地域内でトップにランクされています。



- >> 南東イングランド地域のおよそ1/3の土地は英国の景観保全制度の枠組みである特別自然美観地域（AONB）に指定され、この割合は英国各地域内で最大です。
- >> 南東イングランドは人口1000人あたり91件という低犯罪率を誇り、イングランドとウェールズ全体の平均値100件と比較しても低い値となっています。
- >> 南東イングランドには多くのインターナショナルスクールがあります。またホーシャムの立教英国学院やウェクスハムの帝京ロンドン学園は日本人向けの教育を行っています。



South East England Facts & Figures



経済概況

>> 南東イングランド地域の経済は年間36兆3950億円の規模を誇ります



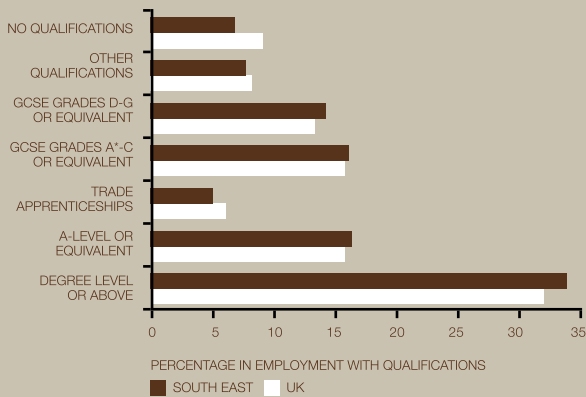
居住地ベース (名目)

為替レート (エコノミスト2008年3月)
1英ポンド : 205.390円

- >> 人口820万人で430万人の労働力を持つ南東イングランドは英国で最大の規模を持つ地域となっています。
- >> 経済成長率は2007年に3.7%で、英国平均値よりも大きくなっています。
- >> 南東イングランドには307,000社の企業が集積し、ロンドン以外では最大数を誇る地域となっています。
- >> 南東イングランドは英国で最大の輸出高を誇る地域であり、年間6兆9830億円に相当する商品が地域内の港から出荷されています。

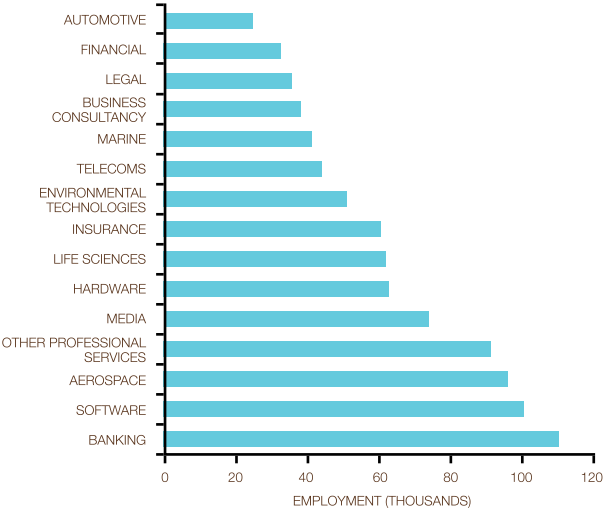
労働力と教育

- >> 南東イングランドは430万人の多種多様な労働力を擁し、その数は英国内で最大数を誇ります。
- >> 労働力の90%は日本の高等学校卒業程度の教育を受けており、1/3以上が大学の学位を持っています。



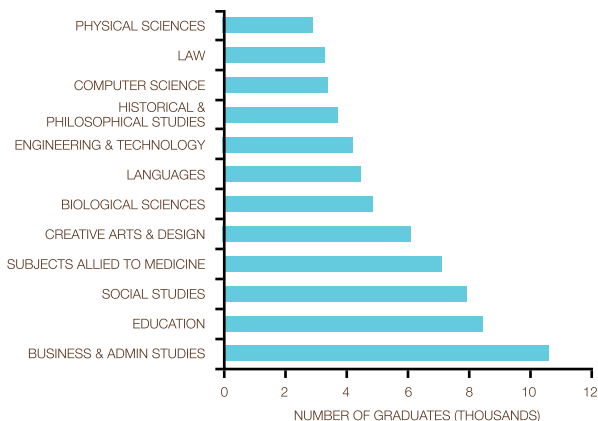
- >> 南東イングランドにはロンドン以外では最大数となる45万人の外国語を話す人材がおり、フランス語、ドイツ語、スペイン語といった主要な欧州言語を話す人材は33万8千人に上ります。日本語話者に関してはおよそ3,000人です。
- >> 南東イングランドはITスキルを持つ人材の宝庫で、英国内のIT関連労働力の1/5が地域内に存在します。51万3千人がテクニカルITスキルを持ち、そのうち33万1千人がプログラミングスキルを持っています。
- >> 病気による欠勤は従業員一人当たりおよそ年間9日ですが、これは英国各地域内で最低の数です。

各産業の雇用状況



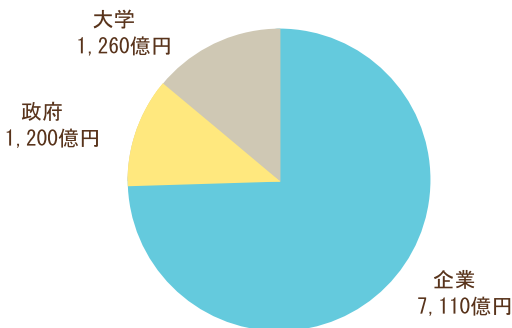
- >> 南東イングランドには24の大学および高等教育機関があり、留学生43,000人を含む282,000人の学生が学んでいます。世界でも最も権威のある大学のひとつであるオックスフォード大学もSEEDA地域内に含まれます。
- >> 産学連携も大変盛んであり、年間2,800の研究契約が結ばれ、これは英国の各地域内で最大の数です。
- >> 地域内の大学は77のスピノフ会社（存続期間3年以上のもの）をこれまでに生み出し、年間約80件の特許が権利化されています。

>> 地域の24大学および高等教育機関は年間およそ74,000人の卒業者を輩出し、そのうち日本出身者は400人となっています。



研究開発（R&D）

- >> 年間9,570億円が研究開発に投じられ、これは英国全体の投資額の1/4に当たります。



- >> 南東イングランド内の研究開発の実施機関は45,800人の雇用を創出し、英国内で研究開発に携わる人材の25%を占めます。
- >> 600件以上の特許が権利化され、これは英国各地域のうちで最大数です。

- >> 南東イングランドには5,100社の外資系企業が存在し、うちおよそ210社は日系企業です。

出身国	企業数
アメリカ	1,541
ドイツ	537
フランス	379
オランダ	356
日本	212

(Bureau Van Dijk, 2006)



FAR LEFT: THE DANBY BUILDING, OXFORD
SCIENCE PARK
LEFT: SCIENTIST
WORKING AT SEEDA
ENTERPRISE HUB

RIGHT: SPINNAKER
TOWER, PORTSMOUTH
FAR RIGHT: ROBOTICS
DEPARTMENT,
UNIVERSITY OF
READING
BELOW: WINCHESTER
HIGH STREET



ABOVE: GREEN PARK,
BUSINESS PARK IN THE
THAMES VALLEY
ABOVE RIGHT: THE
DIAMOND SCIENCE
FACILITY, NEAR OXFORD
RIGHT: SUSTAINABLE
HOUSING AT
ROPETACKLE, ADUR

